

「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」 事業報告書

1 / 2

団 体 名	NPO 法人 小樽民家再生プロジェクト		
事 業 名	小樽石蔵シンポジウム		
実 施 期 間	平成29年6月～平成29年9月16日		
事業の目的及び期待する効果	小樽市民に歴史的建造物の核となる石蔵の大切さと再利用促進を図る。		
実 施 額	事業費	￥508,216円	助成額 ￥300,000円
事 業 内 容	<p>◆「小樽石蔵シンポジウム」の開催◆</p> <p>小樽運河プラザ三番庫にて、基調講演、パネルディスカッション、無料相談会、石蔵再利用物件のパネル展、札幌軟石のパネル展を小樽石蔵シンポジウムとして開催した。</p> <p>●基調講演</p> <p>＜北海道職業能力開発大学校特任教授 駒木定正氏＞ 小樽の木骨石蔵建築の価値</p> <p>＜小樽市総合博物館特別研究員 竹内勝治氏＞ 市内石蔵再利用可能物件照会</p> <p>●パネルディスカッション</p> <p>◇パネラー</p> <p>駒木定正氏（北海道職業能力開発大学校特任教授） 廣谷昭氏（株式会社 A&A リフォーム代表取締役） 三國順也氏（株式会社 栄伸開発工業代表取締役） 佐藤孝氏（アルバコール店主花園町）</p> <p>◇コーディネーター</p> <p>石井伸和（NPO 法人小樽民家再生プロジェクト理事）</p> <p>●無料相談会</p> <p>市内で古い家を持っている方、借りたい方、買いたい方のための無料相談会を開催。</p>		

○内容が分かる「資料やチラシ等」を添付してください

○事業の日程について

2 / 2

月日	内容	想定事業効果 (参加人数等)	事業効果 (実績)
6月	石蔵再調査・撮影取材・協賛募集		
7月	パネラー依頼とレクチャー、データベース作成		
8月	チラシ・シンポジウム配布資料作成、ホームページ整備、広報活動		
9月16日	小樽石蔵シンポジウム開催	200人	186人

◎事業評価について

1. 事業の目的の達成度

立見席がでるほどの盛況ぶり、市民の皆さんの石蔵への関心の高さに、石蔵石造り倉庫は小樽の宝であることに確信を持ちました。

また、石蔵所有者や利用者の参加も仰ぐことができ、活用していく足掛かりもできました。

2. 参加した方々や、周辺の方々の満足度

ほとんどの方が最後まで聞いてくださり、アンケートもわざわざ受付に寄って書いてくださるなど、正直言って予想をはるかに上回る満足を得たようです。

3. 今後の事業について

石蔵再生会の立ち上げ及び活用の実践を繰り広げたいと思います。すでに活用のためのお問い合わせをいただいております。

4. 「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」に関する要望事項等